

北陽だより

北海道千歳北陽高等学校
P T A 総務委員会

令和8年3月1日発行
第226号

千歳市北陽2丁目10番53号
Tel : 0123-24-2819
<http://www.chitosehokuyou.hokkaido-c.ed.jp>

祝 第51回卒業証書授与式



226号内容

- 卒業生へのメッセージ
- 表彰

卒業おめでとうございます

～卒業生へのメッセージ～

「卒業おめでとうございます」

PTA会長 足立 敦子



卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。今日この佳き日を迎えられたことを、PTA会長として心よりお祝い申し上げます。

皆さんがこの学校に入学された日から今日までの3年間、学校生活のさまざまな場面で皆さんの姿を目にしてきました。行事に真剣に取り組む姿、仲間と笑い合う姿、時には悩みながらも前に進もうとする姿。その一つひとつが、皆さんの確かな成長を物語っています。

高校生活は、知識や技術を学ぶ場であると同時に、自分自身と向き合い、人との関わりを学ぶ大切な時間でもあります。皆さんがここで得た経験や出会いは、これから先、進む道が変わっても、必ず心の支えとなることでしょう。

これまで日々熱心にご指導くださった先生方、そして生徒を温かく支えてこられた保護者の皆様に、PTAを代表して深く感謝申し上げます。学校と家庭、そして地域が一体となって見守ってきた3年間でした。

卒業は終わりではなく、新たな一步の始まりです。どうか自分の可能性を信じ、失敗を恐れず挑戦してください。皆さん一人ひとりの歩みが、未来を切り拓く力になることを願っています。

卒業生の皆さんのこれからの人生が、希望に満ちた実り多いものとなりますよう、心よりお祈り申し上げます。



新たな旅立ちに寄せて

北海道千歳北陽高等学校長 吉田 拓二



本日ここに、第51回卒業証書授与式を迎えることができました。ご卒業される皆さん、そして今日まで大切なお子様を温かく見守り、支えてこられた保護者の皆様に、心よりお祝い申し上げます。

3年間の高校生活は、お子様にとっても、保護者の皆様にとっても、あつという間と同時に、さまざまな思いの詰まった時間であったことと思います。日々の学習や学校行事、部活動、友人との関わりの中で、喜びや悩み、戸惑いを経験しながら、一步一步成長してきた姿を、私たち教職員も間近で見守ってまいりました。

「卒業」という言葉は、一つの区切りのように感じられますが、本日は決して終わりの日ではありません。これまで積み重ねてきた学びや経験を胸に、それぞれの新しい道へと踏み出す「スタートの日」です。ご家庭で支えられてきた年月と、本校で過ごした3年間が重なり合い、今日の旅立ちの日を迎えているのだと思います。

本校は、校訓「誠実・進取・自立」のもと、「北の太陽となるべく」教育活動を進めてまいりました。総合学科として、生徒一人一人が自分らしい進路を考え、主体的に学ぶ姿勢を大切にしてきました。思い通りにいかないことや迷いを経験しながらも、自分なりに答えを見つけようと努力してきたことは、これからの人生において大きな支えとなるはずで

す。また、本校の教育活動は、保護者の皆様、そしてPTAの皆様のご理解とご協力に支えられてきました。学校行事や地域との連携活動など、さまざまな場面でお力添えをいただきましたことに、心より感謝申し上げます。家庭と学校が手を取り合いながら、お子様の成長を見守ることができたことを、大変ありがたく感じております。

卒業生の皆さんは、これからそれぞれの進路へと歩み出します。新しい環境の中で、不安や戸惑いを感じることもあるでしょう。そのようなときには、高校生活で出会った仲間や、これまで支えてくれたご家族、そして本校での学びを思い出してほしいと思います。失敗を恐れず、少しずつ前へ進んでいくことが、やがて大きな成長につながります。

本日を新たな出発の日として、それぞれの場所で、自分らしい歩みを重ねていってください。皆さん一人一人が、周囲の人々を明るく照らす存在となり、「北の太陽」として羽ばたいていくことを、母校から心より願っております。

結びに、卒業生の前途に幸多からんこと、ならびに保護者の皆様のご健勝とご多幸を祈念し、卒業証書授与式に寄せる挨拶といたします。

「この日を迎え」

年次主任 林 川 弘 嗣



本日、お子様がこの日を迎えられましたこと、心よりお祝い申し上げます。

総合学科2期生として、多くの新しいことに挑戦し、乗り越え、大きく成長した生徒の皆さんの姿を見ることができて、年次主任として大変うれしく思います。彼らが決して平坦な道ではなかった3年間を進んでこれたのは、彼らの努力の成果と、それを支え、ご協力いただいた、保護者の皆様のおかげだと、深く感じております。本当にありがとうございました。

この3年間を振り返りますと、右も左もわからないまま迎えた「宿泊研修」。寝食を共にして、初めてのクラスメイトとも仲を深められたと思います。また、「学校祭」、「体育祭」などを通して、クラスの輪が強く大きく成長していました。2年次の「見学旅行」では平和の大切さを感じた広島、歴史や文化を学んだ関西。自分たちで計画し、協力して一番の思い出になった生徒が多い行事でした。3年次では、進路活動の講話や面接練習、企業見学をする中で、生徒一人一人の顔つきに変化が出てきて、社会人になる、成人を迎える準備が芽生え始めたように感じました。

今、ここに立つ凛とした姿は、決して偶然のものではありません。年次主任として、この成長の過程に立ち会えたことを、心から誇りに思います。

卒業生、そしてご家族の皆様の未来が、希望に満ちた輝かしいものとなりますことを、心よりお祈り申し上げます。



3年間の
思い出の
写真



「いままで本当にありがとうございました！」

3年1組担任 小 窪 実



保護者、卒業生の皆さんご卒業おめでとうございます。私は担任として2年次からお世話になりました。いつも皆さんが優しく接してくれたお陰ですぐに年次に溶け込むことができました。毎日が新鮮でクラスや授業に行くのが楽しみでワクワクしていたのが記憶に残っています。大きな出来事もなくこの日を無事に迎えることができ本当に良かったと心から思っております。

学校とは、単に知識だけを学ぶ場所ではなく、人と人が関わり、性格の異なる学生達が様々な活動を通じて、失敗を繰り返しながらも人間力を高められる絶好の環境であると私は思っています。この経験が必ずや社会人となった時に自分の糧となるはずです。

友達と一緒に弁当を食べたこと、喧嘩して泣いたこと、先生や親に怒られたこと、見学旅行の思い出、学校祭・体育祭で感動を味わえたこと…北陽高校で学んだことを忘れずに、これからの人生を歩んでいってほしいです。その過程で壁や困難が生じた際には、一人で悩ま

ずに誰かに相談することです。必ず力になってくれるでしょう！

最後に、保護者の皆様には、多くのご支援をいただきました。温かく見守っていただいたことに感謝申し上げます。2年間大変お世話になりました。ありがとうございました。

「ありがとう」

3年2組担任 敷 浪 忍

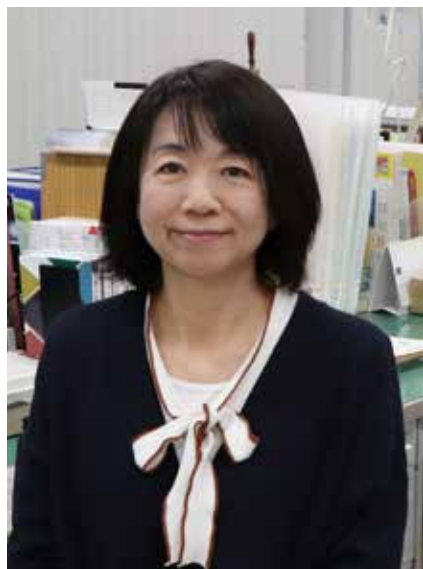


3年前の入学式には、「早くこの日が来ないかな」と思っていたことも、最近では「時間が止まればいいのに」と思うようになりました。いよいよこの日が来ました。みんなに今までの感謝を伝えます。毎朝元気に登校してくれてありがとう。みんなの顔を見ると元気になりました。教室掃除を丁寧にしてくれてありがとう。毎日気持ちよく過ごすことができました。学級日誌をたくさん書いてくれてありがとう。日直の感想を読むのが楽しみでした。学校祭や体育祭を頑張ってくれてありがとう。学校祭は総合優勝、体育祭ではクラスが一つになりました。見学旅行に全員参加してくれてありがとう。楽しい思い出を作ることができました。部活動で活躍してくれてありがとう。成長した姿を見ることができました。進路活動に前向きに取り組んでくれてありがとう。全員の進路が決まりました。いつも先生を支えてくれてありがとう。みんなと一緒にだから、苦しいときも頑張れました。そして保護者の皆様、三者面談をはじめ、さまざまな場面でご協力いただき、

ありがとうございました。みんなが誰よりも仲間のことを大切にし、頑張っていたことは先生がよく知っています。今日で高校を卒業しますが、卒業はゴールではありません。社会に出るスタートです。これからのみんなの頑張り、いくらでも未来を変えることができます。これからも、夢をかなえるための努力を惜しまないでください。最後に、3年間たくさんの思い出をありがとう。卒業おめでとう！

「ありがとうございました。」

3年3組担任 島 村 緑



卒業生の皆さん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。無事この日を迎えることができたといい良かったです。そして、3年間お世話になりました。誠にありがとうございました。

皆さんが入学してから今日までの年月は、今になって振り返ると本当にあっという間だったと感じています。しかし、当たり前ですが、皆さんと過ごした毎日の積み重ねが、そこには確実にあります。一緒に笑い合った日、一緒に泣いた日、ぶつかり合った日、色々な日々がありましたね。学校に行きたくないと思ったときも、納得できないことも、悩んで辛くて心が押しつぶされそうなきもあったことでしょう。ですが、皆さんはたくさんのことを乗り越えて、大きく成長して、この日を迎えることができました。勉強にも、学校行事にも、人間関係にもきちんと向き合って、精一杯やり遂げてくれた皆さんに敬意を表します。また、同時にそれは、ご家庭で話を聞いて支えていただいたり、励ましてくださったり、学校へ行くように背中を押していただいたりと、温かく見守ってくださった保護者の皆様のご支援とご協力があったからこそだと思っています。本当にありがとうございました。

心より感謝申し上げます。

卒業生の皆さんが、これからもそれぞれの目標を実現し、力を発揮して社会で活躍し、幸せな人生を歩んでくれることを心より願っています。

「学びとは」

3年4組担任 松 田 暁 洋



3月のやわらかな日差しの中、卒業を迎える皆さん、本当におめでとうございます。

担任として、皆さんの成長をそばで見守ることができたことを、心からうれしく思います。

高校生活の3年間は、決して平坦な道のりではなかったと思います。悩み、立ち止まりながらも、皆さんは仲間と支え合い、一步ずつ前へ進んできました。

皆さんに、これからも大切にしてほしい問いがあります。

「学びは何のためにあるのか。」

学びは、知識を増やすことや、試験に合格することだけではありません。

「学びは、人生を幸せにする力です。」

自分で考え、選び、自分らしく生きていくための土台となるものです。

これから先、不安や迷いに直面することもあるでしょう。そんなときこそ、高校生活で身につけた「考える力」や「学び続ける姿勢」が、皆さんを支えてくれるはずですよ。

保護者の皆様におかれましては、これまで温かく、時に厳しくお子様を支えてこられたことに、心より敬意を表します。学校と家庭が連携しながら生徒を見守ることができたからこそ、今日の卒業があります。深く感謝申し上げます。

皆さん一人ひとりが、学びを人生の力としながら、それぞれの道で自分らしい幸せを築いていくことを、心より願っています。

表彰

～努力と栄誉を称えて～

【各賞の受賞条件】

I 出席状況良好者

◇皆勤賞

3年間を通じて遅刻・早退・欠席が皆無であること。

◇精勤賞

3年間を通じて遅刻・早退の計が5回以内かつ欠席が皆無であること。

II 学習成績優秀賞

顕著な学習成果（評定平均4.5以上）を収めていること。

III 部局活動殊勲賞

部・局・同好会に所属する者が高体連・高文連・高野連、またはこれに準ずる全道以上の大会に出場していること。

IV 特別表彰

上記以外で特に表彰に値する者。

(ア) 資格取得などにおいて顕著な成果を収めた者。

(イ) その他、学校内外の諸活動において顕著な活躍をした者。

(1) 規程「Ⅲ」に該当しなかったが、日々の部・局・同好会活動に励んだ生徒。

(2) マネージャーや主務といった、選手以外で部・局・同好会活動に貢献した生徒。

(3) ボランティア活動等に励んだ生徒。

【皆勤賞】 2名

● 2組 ● 瀧 花 恋 中 澤 沙 奈

【精勤賞】 1名

● 2組 ● 樋 口 紗 菜

【学習成績優秀者】 26名

● 1組 ● 稲 垣 璃 乃 佐々木 日 向 高 井 真 翔 吉 田 瑠 花
 吉 野 圭 祐

● 2組 ● 川 口 大 翔 五 嶋 心 春 鳥 越 琉 牙 中 村 謙 次 郎
 樋 口 紗 菜 福 田 菜 那 禾

● 3組 ● 愛 澤 実 優 安 藤 玖 花 及 川 来 夢 大 灘 美 月
 栗 田 凜 音 田 中 煉 也 津 田 雄 翔 中 條 稜 久
 山 口 響 平

● 4組 ● 伊 藤 も ゆ 小野寺 修 哉 表 叶 夢 小 山 友 奈
 高 木 真 由 時 田 洸 太 郎

【 部局活動殊勲賞 】 8 名

- 1 組 ● 佐 藤 大 夢 演劇部 第75回全道高等学校演劇発表大会出場
- 1 組 ● 吉 野 圭 祐 水泳部 第93回日本高等学校選手権水泳競技(競泳)大会出場
- 2 組 ● 市 村 敏 樹 科学部 令和7年度高文連全道理科研究発表大会出場
- 2 組 ● 小 林 亮 広 演劇部 第75回全道高等学校演劇発表大会出場
- 3 組 ● 池 間 翔 太 レスリング部 第73回北海道高等学校レスリング選手権大会出場
- 3 組 ● 木 村 日菜乃 レスリング部 第72回全国高等学校レスリング選手権大会出場
- 3 組 ● 田 中 煉 也 科学部 令和7年度高文連全道理科研究発表大会出場
- 4 組 ● 上中屋敷 航太 レスリング部 第72回全国高等学校レスリング選手権大会出場

【 特別表彰 】 7 名

(本校規程による表彰)

- 1 組 ● 遠 山 一 華 レスリング部
- 3 組 ● 池 間 翔 太 科学部
- 4 組 ● 蔭 山 美 桜 レスリング部

(外部団体が主催する表彰)

- 1 組 ● 吉 野 圭 祐 公益財団法人 栗林育英学術財団研練褒賞
- 2 組 ● 福 田 菜那禾 全国総合学科高等学校長協会卒業生成績優秀者
- 4 組 ● 伊 藤 も ゆ 公益財団法人 産業教育振興中央会御下賜金記念優良卒業生
- 4 組 ● 伊 藤 も ゆ 公益財団法人 全国商業高等学校協会卒業生成績優秀者

